

林内科かわら版

第5号

「お薬だけ下さる？」

こう言って受付に申し出たり、お電話いただく患者さんもいらっしゃいます。でもよく考えてみてください。

病院は薬局ではないはず

前に処方したお薬が効いているのか、効いていないのか、悪さはしていないのか、常にその検証は必要なのです。大切な自分自身の健康のことです。

ぜひ、診察は受ける様にしましょう。

忙しい、待つのがイヤだ、時間が無い、服を脱ぐのが面倒だ、検査しなさいと言われる等々、その理由はいろいろあるでしょう。

それもわかりますが、でもチヨットでも顔を見せて一言「変わりありません」とも言っていただけは大変ありがたいのです。

顔の色つや、表情、声の調子、全体の雰囲気、痩せた、肥ったからも、私達は貴重な情報を得られるのです。これを視診と言います。これだけでも診療に於いて随分違います。

私達プライマリケア医としては、疾病の予防、早期発見、慢性疾患の指導管理が重要な役目なのです。この点を充分ご理解下さい。

診療所にいらつしやると、制度上、再診料等の費用は自動的にかかるのです。何故なら、当院は薬局では無く、診療する場(診療所)だからです。患者さまの診察を受けるという当然の権利を自ら放棄するのはもったいないことです。

面倒な事は言いません。是非、私に顔を見せて視診だけでも受けて下さい。それとも、私の顔など見たくない・・・(ということでしょうか)

患者さまと私ども病院スタッフと一緒に協力し合い、お互いに真剣に診療に取り組んで行きたいと思っております。

そんな理由で、新年から、私から直接お薬の処方箋をお渡ししたいと考えておりますので、ご理解いただければと思います。

但し、患者さまの症状によってご来院出来ない場合は、ご本人に代わるご家族、お知り合いの方がご来院いただき、患者さまの情報を一言お聞かせいただければと存じます。

(院長)

2月11日(土曜日)
建国記念日
当番病院です。

!!速報!!

A型のインフルエンザが、そろそろ流行り出してきました。関節痛を伴う、急な発熱があるときは、すぐに診察を受けましょう。

うがい・手洗いが一番の予防策です!!

coffee time

最近インターネットを見た折に、興味深い記事を見つけました。

牛乳を飲んでも

カルシウムは吸収されない

牛乳のカルシウムは乳糖と結合していますが、その分解酵素は乳児期以降には消失してしまうからです。したがって、骨粗鬆症には役に立たない!?

ヨーグルトやチーズ、常食すると白内障に

ヨーグルトやチーズに含まれている乳糖は、グルコースとガラクトースに分解されますが、この分解酵素(ガラクトキナーゼ)も、乳児期以降には無くなるので、ガラクトースが目の水晶体に溜まって、白内障の原因の一つとなるそうです。「若年性白内障が増えているのは牛乳摂取過多」牛乳信仰による誤りである」と、ある大学教授が提唱しています。

やはり、何でも偏って多量に接種するのはいけないようです。何事も程ほどを心がけましょう。

